

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：office演習		小磯	■ 1年 前期	
到達目標	1、Wordの基本操作		2単位 32時数	
	2、ビジネス文書の作成習得		実務経験	
	3、Word文書処理技能認定試験3級の取得		情報システム企業勤務歴有	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	授業内容説明、Word-基本操作		Word2019基本編	
2	文書編集		Word2019基本編	
	ビジネス文書の基本的な編集作業			
3	印刷設定・文書編集問題	ビジネス文書編集問題	Word2019基本編	
	ヘッダーフッター・印刷設定・文書編集を行い機能を習得			
4	文書作成		Word2019基本編	
	ビジネス文書作成のためのテクニック			
5	文書作成問題	ビジネス文書作成問題	Word2019基本編	
	文書編集・文書作成をまとめた書類を作成する			
6	表を使った文書作成		Word2019基本編	
	表が入ったビジネス文書を作成し、表の使い方を習得する			
7	表を使った文書作成問題	表を使用したビジネス文書表作成問題	Word2019基本編	
	表作成をメインに表の使い方を学ぶための問題を行って			
8	図形や画像を使った文書の作成	図形作成問題	Word2019基本編	
	ポスターやチラシなど、ビジネス文書以外の書類の作成			
9	総合学習問題	Wordの2019基本編テキストの総合問	Word2019基本編	
	Word2019基本編第2部問題演習編			
10	Word3級問題集	模擬問題1	Word文書処理技能認定試験3級問題集	
	問題集の模擬問題1の作成を行い、作成後に解説します。			
11	Word3級問題集	模擬問題2	Word文書処理技能認定試験3級問題集	
	問題集の模擬問題2の作成を行い、作成後に解説します。			
12	Word3級問題集	模擬問題3	Word文書処理技能認定試験3級問題集	
	問題集の模擬問題3の作成を行い、作成後に解説します。			
13	Word3級問題集	模擬問題4	Word文書処理技能認定試験3級問題集	
	問題集の模擬問題4の作成を行い、作成後に解説します。			
14	Word3級問題集	模擬問題5	Word文書処理技能認定試験3級問題集	
	問題集の模擬問題5の作成を行い、作成後に解説します。			
15	Word3級問題集	模擬問題6	Word文書処理技能認定試験3級問題集	
	問題集の模擬問題6の作成を行い、作成後に解説します。			
16	最終テスト			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：office演習		小磯	■ 1年 後期
到達目標	1、EXCELの基本操作		2単位 32時数
	2、EXCEL表・グラフ作成		実務経験
	3、基本的な関数の使い方を身につける		情報システム企業勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	Excel-入力方法・四則演算		Excel2019基本編
	全角半角での入力方法・四則演算・絶対参照		
2	Excel-表の編集		Excel2019基本編
	罫線・列・行幅・表を完成		
3	Excel-表の印刷と問題	表作成問題	Excel2019基本編
	ヘッダ・フッタの作成・印刷範囲の設定		
4	Excel-グラフ作成・図形描画		Excel2019基本編
	表を元に棒グラフ・円グラフの作成		
5	Excel-グラフ作成・図形描画問題	表作成グラフ作成問題	Excel2019基本編
	表作成・印刷設定・グラフ作成問題		
6	Excel-ブック管理・ウィンドウ操作・データベース機能		Excel2019基本編
	ワークシートの操作・ウィンドウ枠の固定・並べ替え・抽		
7	Excel-関数		Excel2019基本編
	SUM/AVERAGE/MAX/MIN/COUNT/ROUND/IF/DATE		
8	Excel-関数問題	関数問題	Excel2019基本編
	各関数を使用した表作成問題		
9	Excel-総合学習問題	Excel2019基本編の総合問題	Excel2019基本編
	Excel2019基本編の表・グラフ・関数を使用した総合問題		
10	Excel-総合問題1 (表・関数)	四則演算・SUM/AVERAGE関数を使用した表作成問題	
11	Excel-総合問題2 (表・グラフ・関数)	グラフを含めた表作成問題	
12	Excel-総合問題3 (表・関数)	ROUND関数を含めた表作成問題	
13	Excel-総合問題4 (表・関数)	日付関数を含めた表作成問題	
14	Excel-総合問題5 (表・関数)	IF関数を含めた表作成問題	
15	Excel-総合問題5 (表・関数)	OR,ANDを含めた複雑なIF関数を含めた表作成問題	
16	最終テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：サービス接遇Ⅰ		堂上	■ 1年 前期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、対応の技術、振る舞いなどを学ぶ			2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する			実務経験
	3、サービス接遇検定3級合格			放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について		
2	敬語①	現状の敬語力		
3	敬語②	小テスト/尊敬、丁寧		
4	敬語③	小テスト/謙譲語		
5	敬語④	小テスト/よく間違える敬語の使い方		
6	検定対策	模擬テスト		
7	検定対策	模擬テスト		
8	中間テスト	筆記テスト		
9	復習授業	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について		
10	敬語・グループ研究	グループワーク/サービス接遇2級対策		
11	敬語・グループ研究	グループワーク/サービス接遇2級対策		
12	敬語・グループ研究	グループワーク/サービス接遇2級対策		
13	敬語・グループ研究	グループワーク/サービス接遇2級対策		
14	敬語・グループ研究	グループワーク/サービス接遇2級対策		
15	敬語・グループ研究	グループワーク/サービス接遇2級対策		
16	最終テスト	筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス	授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：サービス接遇Ⅰ	堂上	■ 1年 後期	
到達目標	1、サービス業務に対する心構え、対人心理の理解、対応の技術、振る舞いなどを学ぶ		2単位 32時数
	2、おもてなしの心とかたちを習得する 3、サービス接遇検定3級合格		実務経験 放送局勤務歴有・コンサル業務
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	クール開始授業説明、到達点について	
2	前期振り返り	理解できていないところの把握と克服	
3	敬語	過去問	
4	アナウンス文	場面に応じた文章作成・問題集	
5	掲示文	場面に応じた文章作成・問題集	
6	販売文	場面に応じた文章作成・問題集	
7	検定対策	模擬テスト	
8	中間テスト	筆記テスト・実技テスト	
9	導入授業	前クール振り返り、次クール授業説明、到達点について	
10	電話対応	電話の受け方・名前伺い	
11	電話対応	聞き取り	
12	電話対応	伝言の受け方とメモ	
13	電話対応	会話のボタンタッチ	
14	電話対応	クレーム	
15	電話対応	ケーススタディ	
16	最終テスト	筆記テスト・実技テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ホームルーム I		吉満	■ 1年 前期	
到達目標	学級活動 個人面談			2単位 32時数
				実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	出席状況	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
2	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
3	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
4	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
5	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
6	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
7	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
8	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
9	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
10	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
11	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
12	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
13	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
14	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
15	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
16	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ホームルーム I		吉満	■ 1年 後期	
到達目標	学級活動 個人面談			2単位 32時数
				実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	出席状況	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
2	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
3	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
4	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
5	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
6	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
7	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
8	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
9	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
10	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
11	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
12	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
13	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
14	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
15	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
16	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物内科看護学		永倉・松尾	■ 1年 前期	
到達目標	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査や採血、投薬、輸液、輸血などについて理解する。			2単位 32時数 実務経験 獣医師
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	学習内容説明／学習のポイント 試験範囲		
2	一般的な管理	犬と猫の健康とは何か？ 食事と水、寝る場所の管理		
3	運動の管理	個体に適した運動量の算出、 安全な歩かせ方、歩行異常の見極め		
4	排出の管理	衛生的な排泄、排泄による 健康管理（異常の早期発見）匂い、便の状態		
5	病気の早期発見のための管理	健常時と異常なしぐさ、 容態の違いを知る		
6	定期的な健康診断	体重測定、検尿、検便、血液検査、 必要に応じて継続的な検査		
7	テスト	筆記テスト		
8	テスト解説・復習	テスト解説		
9	バイタルサインとは	生きている証拠を確かめる		
10	バイタルチェックと体重測定	バイタルチェックと体重測定		
11	保定法	様々な保定法		
12	食事の管理と関わり	人工的な給仕、 症状に合った調理		
13	輸液管理の基礎知識	輸液の意味、必要性、 輸液剤の種類		
14	輸液ルート	経口投与、皮下投与、 静脈内投与、腹腔内投与		
15	テスト	筆記テスト		
16	テスト解説	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物外科看護学		永倉・松尾	■ 1年 前期	
到達目標	外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する。			2単位 32時数 実務経験 獣医師
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	学習内容説明／学習のポイント 試験範囲		
2	外科診療時の補助に必要な技術	外科診療時の補助に必要な技術とは		
3	無菌操作	無菌操作の重要性		
4	手術準備	手術前の動物に必要な情報。 アセスメント、飼い主への必要な指示		
5	手術準備	手術室の環境管理		
6	手術準備	滅菌と消毒		
7	テスト	筆記テスト		
8	テスト解説・復習	テスト解説		
9	手術施設、設備の準備と管理	衛生的管理と清掃 機器の管理と消耗品の管理とストック		
10	術者に必要な準備	手洗いの技術 術着の着衣の 着脱と介助 無菌の意味		
11	手術器具	器具の名称と用途 準備法		
12	消耗品管理	在庫管理の重要性 使用後使用前チェック チェック表の活用		
13	術前・術中の動物管理と看護	手術前の検査の有無 術前の食事飲水、排尿管理		
14	術後	術後の動物の管理観察		
15	テスト	筆記テスト		
16	テスト解説・犬の保定	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物医療コミュニケーション		池上	■ 2年 前期	
到達目標	動物看護過程の一連のプロセスを学び、事例ごとの個性に動きを置いた動物看護の基本的な考え方を習得する 幼齢動物・老齢動物の看護・ケア・管理・疾患について学ぶ			2単位 32時数
				実務経験 動物病院勤務歴有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	クライアントサービス	体の仕組み・バイタルサイン		
3	クライアントサービス	看護過程の流れ		
4	クライアントサービス	事例を見ながら解説		
5	クライアントサービス	事例を見ながら解説		
6	クライアントサービス	事例を見ながら解説		
7	クライアントサービス	事例を見ながら解説		
8	中間テスト	筆記テスト		
9	解答・解説	テスト解説		
10	接遇とホスピタリティ	シミュレーション		
11	社会人コミュニケーション	シミュレーション		
12	診察室でのコミュニケーション	シミュレーション		
13	受付でのコミュニケーション	シミュレーション		
14	院内スタッフ指導 グリーフケア	看取り、お別れ、お見送り、 ペットロス		
15	テスト	筆記テスト		
16	解答・解説	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：愛玩動物飼養管理士2級		谷川	■ 1年 前期	
到達目標	動物に関わる法律、歴史を学習 愛玩動物飼養管理士2級 現場で飼い主に適切な飼養管理や義務などを説明できるアドバイザーになる			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		テスト・演習内容
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業の説明／注意		
2	動物愛護について	管理士とは何か		
3	動物愛護について	愛玩動物飼養管理士の社会活動		
4	動物愛護について	動物愛護論 日本人の動物観		
5	動物愛護について	近代的動物愛護週間の始まりと人物		
6	動物愛護について	動物の権利と動物権運動		
7	テスト	テスト		
8	テスト解説	解説		
9	動物愛護について	人と動物の関係学		
10	動物愛護について	人を支える動物たち。 救助犬、介助犬、盲導犬等		
11	動物愛護について	動物が人に与える影響（子供と大人）		
12	動物愛護について	動物関連法令 動物と法律の関係		
13	動物愛護について	動物の愛護及び管理に関する法律		
14	動物愛護について	動物の飼育管理及び保管 動物に関わる関連法令		
15	テスト	テスト		
16	テスト解説	解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：愛玩動物飼養管理士2級		谷川	■ 1年 後期	
到達目標	動物に関わる歴史法律を学習し、現場で飼い主に適切な飼養管理や義務などを説明できるアドバイザーになる 愛玩動物飼養管理士2級			2単位 32時数 実務経験 有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	演習内容 筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		授業の説明／注意	
2	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		動物の体の仕組みと動き3・4章	
3	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		動物の体の仕組みと動き5・6章	
4	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		動物の飼育管理	
5	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		動物との正しい関わり方	
6	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		動物の健康増進と疾病予防	
7	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		環境衛生と飼養衛生	
8	中間テスト		テスト	
9	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		環境衛生と飼養衛生	
10	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		動物の飼養に伴う公衆衛生 社会生活上の問題	
11	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		犬の健康管理	
12	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		猫の飼養管理	
13	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		猫の健康管理	
14	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		その他哺乳類の飼養管理	
15	愛玩動物飼養管理士2級セミナー		爬虫類の飼養管理	
16	期末テスト		テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：愛玩動物飼養管理士1級		待鳥	■ 2年 前期	
到達目標	愛玩動物飼養管理士を理解する 愛玩動物飼養管理士1級			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	演習内容 テスト	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	愛玩動物飼養管理士の必要性	2級の復習		
3	愛玩動物飼養管理士1級	広井辰太郎 新渡部夫人たちの動物愛護法		
4	愛玩動物飼養管理士1級	家庭動物・展示動物・実験動物 産業動物・野生動物		
5	愛玩動物飼養管理士1級	動物愛護・愛護運動 家畜伝染予防法・検疫法		
6	愛玩動物飼養管理士1級	と畜法・医療法・感染症法		
7	愛玩動物飼養管理士1級	化製場に関する法律 廃棄物法・法的責任		
8	中間テスト	テスト		
9	愛玩動物飼養管理士1級	復習		
10	愛玩動物飼養管理士1級	・刑法・民法		
11	愛玩動物飼養管理士1級	自然環境保全・特定外来生物法 絶滅の恐れがある野生動物法		
12	愛玩動物飼養管理士1級	・動物の行動学(犬猫)		
13	愛玩動物飼養管理士1級	人畜共通感染症・エボラ出血熱 ペスト・マールブルグ症		
14	愛玩動物飼養管理士1級	結核・ラッサ熱 腎症候性出血熱・猫ひっかき病		
15	愛玩動物飼養管理士1級	トキソプラズマ・エキノコックス		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：愛玩動物飼養管理士1級		待鳥	■ 2年 後期	
到達目標	1級合格に向けて知識を深める 愛玩動物飼養管理士1級			2単位 32時数
				実務経験 有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	演習内容 テスト	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	愛玩動物飼養管理士1級	自然環境保全法・自然公園法・文化財保護法・感染症(寄生虫)		
3	愛玩動物飼養管理士1級	内部寄生虫(回虫・鞭虫)・鉤虫症・犬系状菌・コクシジウム症		
4	愛玩動物飼養管理士1級	細菌(陽性菌・陰性菌)・(内毒素・外毒素)		
5	愛玩動物飼養管理士1級	マイコプラズマ・犬マイコ・猫マイコ・リケッチア・クラミジア・オウム病		
6	愛玩動物飼養管理士1級	日本赤斑熱・Q熱・猫ひっかき病・パスツレラ・サルモネア症		
7	愛玩動物飼養管理士1級	犬ブルセラ症・レプトスピラ症・		
8	中間テスト	テスト		
9	愛玩動物飼養管理士1級	犬の行動学		
10	愛玩動物飼養管理士1級	狂犬病・日本脳炎		
11	愛玩動物飼養管理士1級	犬猫のコミュニケーション		
12	愛玩動物飼養管理士1級	エネルギー・たんぱく質		
13	愛玩動物飼養管理士1級	脂質・繊維・ビタミン・水		
14	愛玩動物飼養管理士1級	ドッグフード・キャットフード		
15	愛玩動物飼養管理士1級	今までの総復習・管理士としての心構え		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物看護学総論		池上	■ 2年 前期	
到達目標	獣医療の歴史や動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。			2単位 32時数
				実務経験 動物病院勤務歴有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	獣医療の歴史	獣医療の歴史、動物看護の歴史、資格制度、職域、職務範囲、動物看護師の倫理綱領、獣医療倫理、インフォームドコンセント		
3	動物看護の資格化の軌跡	獣医療の歴史、動物看護の歴史、資格制度、職域、職務範囲、動物看護師の倫理綱領、獣医療倫理、インフォームドコンセント		
4	動物看護の資格化の軌跡	獣医療の歴史、動物看護の歴史、資格制度、職域、職務範囲、動物看護師の倫理綱領、獣医療倫理、インフォームドコンセント		
5	動物看護学総論	獣医療の歴史、動物看護の歴史、資格制度、職域、職務範囲、動物看護師の倫理綱領、獣医療倫理、インフォームドコンセント		
6	動物看護学総論	獣医療の歴史、動物看護の歴史、資格制度、職域、職務範囲、動物看護師の倫理綱領、獣医療倫理、インフォームドコンセント		
7	テスト	筆記テスト		
8	返却解説	テスト解説		
9	動物看護師の需要と必要性	獣医療の歴史、動物看護の歴史、資格制度、職域、職務範囲、動物看護師の倫理綱領、獣医療倫理、インフォームドコンセント		
10	動物看護師の需要と必要性	獣医療の歴史、動物看護の歴史、資格制度、職域、職務範囲、動物看護師の倫理綱領、獣医療倫理、インフォームドコンセント		
11	倫理観	獣医療の歴史、動物看護の歴史、資格制度、職域、職務範囲、動物看護師の倫理綱領、獣医療倫理、インフォームドコンセント		
12	倫理観	獣医療の歴史、動物看護の歴史、資格制度、職域、職務範囲、動物看護師の倫理綱領、獣医療倫理、インフォームドコンセント		
13	インフォームドコンセント	獣医療の歴史、動物看護の歴史、資格制度、職域、職務範囲、動物看護師の倫理綱領、獣医療倫理、インフォームドコンセント		
14	インフォームドコンセント	獣医療の歴史、動物看護の歴史、資格制度、職域、職務範囲、動物看護師の倫理綱領、獣医療倫理、インフォームドコンセント		
15	テスト	筆記テスト		
16	返却解説 総まとめ	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物臨床学看護学総論		池上	■ 2年 前期	
到達目標	動物看護過程の一連のプロセスを学び、事例ごとの個別性に重きを置いた動物看護の基本的な考え方を修得する。			2単位 32時数 実務経験 動物病院勤務歴有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	動物看護過程の概要と展開	事例、チーム獣医療、動物看護過程、動物看護記録、QOL、ターミナルケア		
3	動物看護過程の概要と展開	事例、チーム獣医療、動物看護過程、動物看護記録、QOL、ターミナルケア		
4	動物看護過程の概要と展開	事例、チーム獣医療、動物看護過程、動物看護記録、QOL、ターミナルケア		
5	動物看護記録	事例、チーム獣医療、動物看護過程、動物看護記録、QOL、ターミナルケア		
6	動物看護記録	事例、チーム獣医療、動物看護過程、動物看護記録、QOL、ターミナルケア		
7	テスト	筆記テスト		
8	返却解説	テスト解説		
9	QOL	事例、チーム獣医療、動物看護過程、動物看護記録、QOL、ターミナルケア		
10	QOL	事例、チーム獣医療、動物看護過程、動物看護記録、QOL、ターミナルケア		
11	ターミナルケア	事例、チーム獣医療、動物看護過程、動物看護記録、QOL、ターミナルケア		
12	ターミナルケア	事例、チーム獣医療、動物看護過程、動物看護記録、QOL、ターミナルケア		
13	死の看取りへの関わり	事例、チーム獣医療、動物看護過程、動物看護記録、QOL、ターミナルケア		
14	死の看取りへの関わり	事例、チーム獣医療、動物看護過程、動物看護記録、QOL、ターミナルケア		
15	テスト	筆記テスト		
16	返却解説 総まとめ	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物繁殖学		月時	■ 2年 前期	
到達目標			2単位 32時数	
繁殖に関わる形態と機能を学び、妊娠・分娩と新生子管理、遺伝学の基礎知識を修得する。			実務経験 獣医師	
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	生殖器の形態と機能	生殖器（雌・雄）の基本構造について理解する		
2	生殖器の形態と機能	主要な性ホルモンの名称、産生部位及び標的器官について理解する		
3	生殖器の形態と機能	雄の繁殖生理について理解する		
4	生殖器の形態と機能	雌の繁殖生理について理解する		
5	性周期と交配	性成熟と発情徴候について理解する		
6	性周期と交配	排卵（自然排卵・交尾排卵）の仕組みについて理解する		
7	性周期と交配	性周期と膣細胞スメアの関係について理解する		
8	性周期と交配	交配適期の決定法について理解する		
9	妊娠と分娩	着床・発生・妊娠・胎子の発育について理解する		
10	妊娠と分娩	妊娠期間、偽妊娠について理解する		
11	妊娠と分娩	分娩と助産、帝王切開について理解する		
12	妊娠と分娩	去勢・不妊手術について理解する		
13	妊娠と分娩	人工授精について理解する		
14	新生子管理	新生子のための飼養環境について理解する		
15	新生子管理	初乳の意義と哺乳について理解する		
16	テスト	筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物繁殖学		月時	■ 2年 後期	
到達目標	犬猫の繁殖生理・行動について理解する 犬や猫といった家庭動物も、人工繁殖、避妊などの人為的なコントロールが必要であること 動物たちの長寿化が進み、生殖器疾患が多くなり予防方法を理解する			2単位 32時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	犬以外の繁殖	「野生動物の繁殖」カモシカ、シカ、クマ、サル類		
3	犬以外の繁殖	「野生動物の繁殖」カモシカ、シカ、クマ、サル類		
4	犬以外の繁殖	「野生動物の繁殖」カモシカ、シカ、クマ、サル類		
5	犬以外の繁殖	「野生動物の繁殖」カモシカ、シカ、クマ、サル類		
6	繁殖	発情期		
7	繁殖	発情期		
8	繁殖	受精・着床・妊娠		
9	繁殖	受精・着床・妊娠		
10	繁殖	分娩		
11	繁殖	分娩		
12	出産	難産・死産・流産		
13	出産	難産・死産・流産		
14	試験対策	振替・復習		
15	テスト	筆記テスト		
16	返却・解説	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：臨床動物看護学		永倉	■ 2年 前期	
到達目標	各疾病の特徴と急性、慢性などの経緯、個人情報からの分析からその症例にあった動物看護ができるようになる 主な疾患の回復に必要な事項を説明できる（内科・外科・皮膚・眼科・歯科等）			2単位 32時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	症状別の動物看護 食欲不振1	食欲不振がある動物の看護を実践するために必要な消化器系の解剖生理学について学ぶ。		
2	症状別の動物看護 食欲不振2 多飲多尿1	食欲不振を呈する代表的な疾患について学ぶ。 多飲多尿の症状を持つ動物の看護について学ぶ。		
3	症状別の動物看護 多飲多尿2	多飲多尿に対する治療の内容を知識として持ち、治療に対する看護を実践する方法を学ぶ。		
4	循環機能障害を持つ動物の看護1	循環器障害とは何かを学ぶ。(循環器機能の振り返り)		
5	循環機能障害を持つ動物の看護2	循環器障害の代表的な疾病名を学ぶ。 疾病の診察と検査について学習する。		
6	循環機能障害を持つ動物の看護3	循環器障害の治療や、内科的治療と外科的治療、食事療法、安静療法について学ぶ。		
7	循環機能障害を持つ動物の看護4	循環器障害のある動物の看護過程展開を学ぶ。		
8	呼吸機能障害を持つ動物の看護1	呼吸機能障害とは何かを学ぶ。(呼吸機能の振り返り) 呼吸機能障害の代表的な疾病名を学ぶ。		
9	呼吸機能障害を持つ動物の看護2	疾病の診察と検査について学習する。 呼吸機能障害の治療や、内科的治療と外科的治療、食事療法、安静療法について学ぶ。		
10	呼吸機能障害を持つ動物の看護3	呼吸機能障害のある動物の看護過程展開を学ぶ。		
11	栄養摂取・代謝障害を持つ動物看護1	消化器障害とは何かを学ぶ。(振り返り)		
12	栄養摂取・代謝障害を持つ動物看護2	消化器障害の代表的な疾病名を学ぶ。 疾病の診察と検査について学習する。		
13	栄養摂取・代謝障害を持つ動物看護3	消化器障害の治療について学習する。 消化器障害のある動物の看護過程展開を学ぶ。		
14	まとめ			
15	テスト	筆記テスト		
16	返却解説 総まとめ	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：臨床動物看護学		永倉	■ 2年 後期
到達目標	各疾病の特徴と急性、慢性などの経緯、個体情報の分析からその症例にあった動物看護ができるようになる 主な疾患の回復に必要な事項を説明できる（内科・外科・皮膚・眼科・歯科等）		2単位 32時数 実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	生体防御機能障害を持つ動物の看護 1	生体防御機能障害とは何かを知るために、生体防御の生理を理解し、 関連する臓器・組織の解剖生理・病名等を振り返る。	
2	生体防御機能障害を持つ動物の看護 2	免疫機能不全の獣医師による診断と、検査についての知識を学ぶ。 また、生体防御機能障害を伴う看護動物を観察するのに必要な事項について確認し情報収集の方法を修得する。	
3	生体防御機能障害を持つ動物の看護 3 神経・運動機能障害を持つ動物の看護 1	看護動物について情報を収集し、アセスメントを開始し動物看護過程の展開を実施する。 神経・運動機能障害のある動物の看護についてその症状、病態生理を学び、疾患を理解する。	
4	神経・運動機能障害を持つ動物の看護 2	症状を知った上で今後の動物看護に活かせるようにする。 運動機能障害のメカニズムについて学ぶ。 運動機能障害のアセスメントをし動物看護過程の展開をする。	
5	繁殖機能障害を持つ動物の看護 1	繁殖機能障害を持つ動物の看護について学ぶ 雌と雄の繁殖障害について学習する。	
6	繁殖機能障害を持つ動物の看護 2	2 繁殖障害と関連のある疾患と症状について学ぶ。 繁殖障害のある動物の観察について学ぶ。	
7	排泄機能障害を持つ動物の看護 1	排泄機能障害とは何かを知る。 排泄障害の診断と検査の流れについて学ぶ。	
8	排泄機能障害を持つ動物の看護 2	排泄機能障害に対する治療について学ぶ。	
9	担当動物の看護 1	がんについて基礎知識、診断方法、治療方法について学ぶ。	
10	担当動物の看護 2	がん動物の栄養管理と看護について学ぶ。	
11	高齢動物の看護	加齢に伴う変化を知り。高齢動物とは何かを学ぶ。 高齢動物に最適な生活環境について学び、看護に活かす。	
12	経過に基づく動物の看護	急性期、慢性期にある動物の状態について知り、必要な看護について知識を持つ。	
13	周術期の動物看護	術前、術中、術後の動物看護の役割と必要な動物看護について学ぶ。	
14	まとめ		
15	テスト	筆記テスト	
16	返却解説 総まとめ	テスト解説	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物臨床栄養学		池上	■ 1年 前期	
到達目標	5大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶ			2単位 32時数
				実務経験 動物病院勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業			
2	栄養学総論	基礎栄養素 6大栄養素とその働き		
3	6大栄養素	水 たんぱく質		
4	6大栄養素	脂肪 ミネラル		
5	6大栄養素	ビタミン		
6	6大栄養素	炭水化物		
7	中間テスト	栄養素のまとめ試験		
8	テスト解説			
9	犬と猫の栄養要求の違い	体の構造の違い 必要な栄養素の違い		
10	犬と猫の栄養要求の違い	犬(猫)に必要な栄養素の特徴		
11	BCS評価とカロリー計算の仕方	BCS		
12	BCS評価とカロリー計算の仕方	エネルギー		
13	ペットフード表示の見方			
14	試験対策	前期の復習・補足		
15	最終試験			
16	解説			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物臨床栄養学		池上	■ 1年 後期	
到達目標	5大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶ			2単位 32時数
				実務経験 動物病院勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業			
2	ライフステージ別の栄養管理	繁殖期（妊娠期・授乳期）		
3	ライフステージ別の栄養管理	成長期（哺乳期・離乳期・離乳後）		
4	ライフステージ別の栄養管理	成犬・成猫		
5	ライフステージ別の栄養管理	老犬・老猫		
6	ペットフードの種類	目的別		
		ライフステージ別		
7	中間試験			
8	返却・解説			
9	ペットフードの種類	水分含有量別		
		機能別		
10	関節 眼	各症状の原因・症状・栄養管理		
		食事管理		
11	ガン・肥満 泌尿器系	各症状の原因・症状・栄養管理		
		食事管理		
12	肝臓 心臓	各症状の原因・症状・栄養管理		
		食事管理		
13	消化器系 内分泌系	各症状の原因・症状・栄養管理		
		食事管理		
14	口腔疾患	各症状の原因・症状・栄養管理		
		食事管理		
15	最終試験			
16	返却・解説			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：公衆衛生学		松尾	■ 1年 後期	
到達目標	環境および食品衛生、疫学、人獣共通感染症について学び、人の健康の維持・増進や疾病予防への応用について理解する。			2単位 32時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要／学習範囲		
2	公衆衛生総論	定義。 公衆衛生における獣医療の役割		
3	環境衛生	環境衛生とは		
4	環境衛生	生活環境の保全、改善		
5	環境衛生	汚染対策 環境問題		
6	食品衛生	食品の安全確保、保存方法		
7	食品衛生	食品を介した人獣共通感染症		
8	中間テスト	筆記テスト		
9	食中毒	食中毒とは		
10	食中毒	種類、原因、予防		
11	人獣共通感染症、薬剤耐性菌	人獣共通感染症、薬剤耐性菌		
12	人獣共通感染症、薬剤耐性菌	人獣共通感染症、薬剤耐性菌		
13	人獣共通感染症、薬剤耐性菌	人獣共通感染症、薬剤耐性菌		
14	疫学	定義、概要		
15	薬剤耐性	定義、対策		
16	テスト	筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス	授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：動物臨床看護学各論Ⅰ	永倉	■ 1年 前期
到達目標	様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を習得する。	
	2単位 32時数 実務経験 獣医師	
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準
	筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)
	備考	
1	導入授業	授業概要／学習範囲
2	循環器疾患	心臓の解剖・心不全
3	循環器疾患	心臓の解剖・心不全
4	循環器疾患	心臓の解剖・心不全
5	循環器疾患	僧帽弁閉鎖不全・猫の心筋症
6	循環器疾患	僧帽弁閉鎖不全・猫の心筋症
7	循環器疾患	フィラリア症・門脈シャント
8	循環器疾患	フィラリア症・門脈シャント
9	呼吸器疾患	気管虚脱・猫の上部気道炎
10	呼吸器疾患	気管虚脱・猫の上部気道炎
11	呼吸器疾患	気管支炎・ケンネルコフ
12	呼吸器疾患	気管支炎・ケンネルコフ
13	呼吸器疾患	肺炎・胸腔疾患 膿胸など
14	呼吸器疾患	肺炎・胸腔疾患 膿胸など
15	試験対策	振替 復習など
16	中間テスト	筆記テスト

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物臨床看護学各論Ⅰ		永倉	■ 1年 後期	
到達目標	様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を習得する。			2単位 32時数 実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要／学習範囲		
2	骨疾患	骨の構成・解剖・細胞		
3	骨疾患	骨の構成・解剖・細胞		
4	骨疾患	骨の構成・解剖・細胞		
5	骨疾患	骨の構成・解剖・細胞		
6	骨疾患	骨折について（種類・特徴・治療）		
7	骨疾患	骨折について（種類・特徴・治療）		
8	骨疾患	脱臼（特徴・治療） 膝蓋骨脱臼		
9	骨疾患	脱臼（特徴・治療） 膝蓋骨脱臼		
10	骨疾患	股関節形成不全・脱臼・ レッグペルテス症		
11	骨疾患	股関節形成不全・脱臼・ レッグペルテス症		
12	骨疾患	椎間板ヘルニア 変液性脊椎症		
13	骨疾患	椎間板ヘルニア 変液性脊椎症		
14	ヘルニア疾患	ヘルニアについて 横隔膜ヘルニア・会陰ヘルニア		
15	ヘルニア疾患	ヘルニアについて 横隔膜ヘルニア・会陰ヘルニア		
16	テスト	筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：動物臨床看護学各論Ⅱ		永倉	■ 2年 前期
到達目標	様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を習得する。		2単位 32時数 実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲	
2	眼疾患	角膜炎・結膜炎・乾性角膜炎	
3	眼疾患	白内障・緑内障	
4	眼疾患・耳疾患	眼底の病気（網膜など） 外耳炎	
5	泌尿器疾患	腎臓の仕組み・腎不全	
6	泌尿器疾患	尿路感染症・尿石症	
7	泌尿器疾患	泌尿器疾患の食事管理	
8	中間テスト	筆記テスト	
9	内分泌疾患	ホルモンについて・糖尿病	
10	内分泌疾患	甲状腺機能亢進症・低下症	
11	内分泌疾患	副腎機能亢進症・ 上皮小体機能亢進症	
12	皮膚疾患	皮膚用語・膿皮症・脂漏症	
13	皮膚疾患	アレルギー性皮膚炎	
14	皮膚疾患	真菌症・内分泌性皮膚炎	
15	皮膚疾患	外部寄生虫性皮膚炎	
16	テスト	筆記テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物臨床看護学各論Ⅱ		永倉	■ 2年 後期	
到達目標	様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を習得する。			2単位 32時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	泌尿器疾患	腎臓について・腎不全		
3	泌尿器疾患	尿路感染症		
4	泌尿器疾患	尿石症		
5	泌尿器疾患	予防と検査		
6	腫瘍	総論		
7	テスト	筆記テスト		
8	返却・解説	テスト解説		
9	腫瘍	腫瘍の例		
10	腫瘍	乳腺腫瘍・皮膚腫瘍		
11	腫瘍	骨腫瘍・猫のリンパ腫		
12	猫の伝染病	猫エイズ・猫白血病		
13	眼疾患	眼の解剖・眼瞼の病気		
14	眼疾患	角膜炎・結膜炎・乾性角結膜炎		
15	眼疾患	白内障・緑内障・眼底疾患		
16	テスト	筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：動物臨床看護学実習		松尾・永倉	■ 2年 後期
到達目標	動物看護過程や疾患別の看護など、動物臨床看護学で学んだ知識の実践力を修得する。	2単位 32時数	
		実務経験有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	実技・筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲	
2	動物看護過程	動物看護過程の展開	
3	動物看護過程	動物看護過程の展開	
4	動物看護過程	動物看護過程の展開	
5	動物看護過程	動物看護過程の展開	
6	動物看護過程	入院動物看護	
7	動物看護過程	入院動物看護	
8	中間テスト	筆記テスト	
9	動物看護記録	動物看護記録の作成	
10	動物看護記録	動物看護記録の作成	
11	動物看護記録	動物看護記録の作成	
12	動物看護記録	動物看護記録の作成	
13	動物看護記録	動物看護記録の作成	
14	ペインスケール	痛みの評価	
15	ペインスケール	痛みの評価	
16	テスト	筆記テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物形態機能学実習		永倉・松尾	■ 1年 後期	
到達目標	動物の身体の形態と機能を、骨格標本や臓器模型、主要臓器の組織像などを通じて学ぶ。			4単位 64時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	実技・筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		授業概要／学習範囲	
2	動物形態機能学実習概論		体の構造	
3	動物形態機能学実習概論		体の構造	
4	用語		用語の理解	
5	骨・関節		骨格の理解。関節の構造、 はたらき。	
6	骨・関節		骨格の理解。関節の構造、 はたらき。	
7	実技テスト		実技テスト	
8	筆記テスト		筆記テスト	
9	内臓器官の位置		オスメスの内臓器官の位置と 概観を知る。	
10	内臓器官の位置		オスメスの内臓器官の位置と 概観を知る。	
11	深層の筋		筋のはたらき	
12	顕微鏡		顕微鏡操作、取り扱い	
13	顕微鏡操作		顕微鏡操作、取り扱い	
14	顕微鏡操作		顕微鏡操作、取り扱い	
15	実技テスト		実技テスト	
16	筆記テスト		筆記テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物臨床検査学実習		松尾・永倉	■ 2年 前期	
到達目標	検体検査および生体検査に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。			2単位 32時数 実務経験 獣医師
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		実技・筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	身体一般検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
3	血液検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
4	血液検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
5	尿検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
6	糞便検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
7	実技テスト	テスト		
8	筆記テスト	テスト		
9	細胞診	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
10	細胞診	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
11	心電図検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
12	X線検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
13	超音波検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
14	神経学的検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
15	実技テスト	テスト		
16	筆記テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物臨床検査学実習		松尾・永倉	■ 2年 後期	
到達目標	検体検査および生体検査に必要な手技や機器の扱いなど、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。			2単位 32時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		実技・筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	神経学的検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
3	内視鏡検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
4	内視鏡検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
5	CT MRI検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
6	CT MRI検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
7	実技テスト	テスト		
8	筆記テスト	テスト		
9	皮膚検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
10	皮膚検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
11	眼科検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
12	眼科検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
13	外耳道検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
14	外耳道検査	血液検査(血球検査、生化学検査)、尿検査、糞便検査、細胞診、心電図、X線検査、超音波検査、神経学的検査、皮膚検査、眼科検査		
15	実技テスト	テスト		
16	筆記テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物形態機能学		月時	■ 1年 前期	
到達目標	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器 レベルの各階層で理解するとともに病的変化について学ぶ基盤を確立する。			2単位 32時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	生体を構成する要素 細胞／組織／ホメオスタシス		
2	神経系の役割	神経の基本的構造①ニューロン ②有機神経と無髄神経		
3	脳・脊髄・神経	情報伝達のメカニズム		
4	脳・脊髄・神経	電氣的伝達／化学的伝達 神経伝達物質		
5	耳・眼（聴覚）	感覚器の役割①感覚の順応 ②感覚の投影		
6	耳・眼（視覚）	眼球の役割と構造②副眼器 ③視覚の仕組み		
7	テスト	神経系の筆記テスト ①聴覚 ②視覚		
8	試験解説	解説／理解状況の把握 次回以降の授業の検討		
9	脳・脊髄・神経	神経の分類①中枢神経 ②末梢神経③脊髄②大脳		
10	内分泌系／ホルモン	内分泌系の役割 視床下部 下垂体 成長ホルモン プロラクチン/パロプロラクチン		
11	内分泌系／ホルモン	甲状腺のホルモン/カルシウムとリンの代謝 副腎のホルモン/膵臓のホルモン		
12	血液・リンパ・免疫	血液・リンパ系の役割と構造 ①血液 ②リンパ系		
13	血液・リンパ・免疫	生体防御の仕組み ①非特異的防御機構②特異的防御機構		
14	咽喉頭	呼吸器系の役割と構造		
15	テスト	最終筆記テスト		
16	試験解説	テストの解説、間違いが多いポイントの指摘 再学習が必要な箇所抽出		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物形態機能学		月時	■ 1年 後期	
到達目標	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各階層で理解するとともに病的変化について学ぶ基盤を確立する。			2単位 32時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要／学習範囲		
2	感覚器系	眼、耳の構造。味覚、嗅覚、痛覚の仕組み		
3	内分泌系	内分泌機能と作用。 ホルモンの働き		
4	内分泌系	内分泌機能と作用。 ホルモンの働き		
5	消化器系	消化器の構造とはたらき		
6	消化器系	消化器の構造とはたらき		
7	中間テスト	筆記テスト		
8	解答・解説	テスト解説		
9	呼吸器系	呼吸器の成り立ちと構造		
10	呼吸器系	呼吸器の成り立ちと構造		
11	呼吸器系	呼吸器の成り立ちと構造		
12	循環器系	心臓		
13	循環器系	リンパ		
14	泌尿器系	泌尿器系の成り立ちと構造		
15	テスト	筆記テスト		
16	解答・解説	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物形態機能学		月時	■ 2年 前期	
到達目標	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各階層で理解するとともに病的変化について学ぶ基礎を確立する。			2単位 32時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	泌尿器系	泌尿器の仕組み		
3	泌尿器系	疾患・治療		
4	生殖器	生殖器の仕組み・疾患・治療		
5	消化器	消化器の仕組み		
6	消化器	疾患・治療		
7	テスト	筆記テスト		
8	返却・解説	テスト解説		
9	呼吸器系	呼吸器系の仕組み		
10	呼吸器系	呼吸器系の仕組み		
11	呼吸器系	疾患・治療		
12	血液・リンパ系	仕組み		
13	血液・リンパ系	疾患・治療		
14	血管系	仕組み・疾患・治療		
15	テスト	筆記テスト		
16	返却・解説	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物形態機能学		月時	■ 2年 後期	
到達目標	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織臓器レベルの各階層で理解するとともに病的変化について学ぶ基盤を確立する。	2単位 32時数		
		実務経験 獣医師		
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	生殖器	生殖器系（繁殖の仕組み）		
3	生殖器	生殖器系（繁殖の仕組み）		
4	生殖器	生殖器系（繁殖の仕組み）		
5	生殖器	生殖器系（繁殖の仕組み）		
6	生殖器	生殖器系（繁殖の仕組み）		
7	テスト	筆記テスト		
8	返却解説	テスト解説		
9	皮膚	皮膚・被毛		
10	骨	骨・筋肉		
11	内分泌	内分泌系		
12	内分泌	内分泌系		
13	消化器	消化器系		
14	循環器	循環器系		
15	テスト	筆記テスト		
16	返却解説 総まとめ	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物人間関係学		松尾	■ 1年 後期	
到達目標	動物が人間社会で果たしている役割やその背景・歴史について学び、人と動物の関係を心理学的および社会的側面から理解する。		2単位 32時数	
			実務経験 獣医師	
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要/学習範囲		
2	AAA AAT AAEについて			
3	施設への導入、現状 日本の活動			
4	世界の活動 資格			
5	セラピーの適応者、動物 活動方法			
6	セラピーの適応者、動物 活動方法			
7	試験対策			
8	中間テスト	筆記テスト		
9	動物への注意			
10	セラピー効果の注意点			
11	セラピー効果の注意点			
12	動物への注意			
13	参加動物のチェック			
14	活動について			
15	活動について			
16	テスト	筆記試験		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物病理学		松尾	■ 2年 前期	
到達目標	様々な疾病が組織や臓器にもたらす変化を学び、病態について理解する。			2単位 32時数 実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	学習内容説明／学習のポイント 試験範囲		
2	動物病理学総論	病理学の意味役割 疾病の様々な原因		
3	動物病理学総論	疾病とホメオスタシスについて		
4	病気の変遷	病気の発生の機序について 病気の成り立ちと変遷、臓器の変化について理解		
5	細胞や組織に生じる変化	細胞傷害の過程、因子。細胞傷害を受けた 細胞の変化＝壊死とアポトーシス。萎縮		
6	退行性病変	組織の萎縮と変性。 壊死とアポトーシス。萎縮		
7	進行性病変	肥大と増生。細胞の増殖と組織の変化＝変性。 組織の修復と治癒＝再生。創傷の治癒。骨折の治癒		
8	テスト	筆記テスト		
9	循環器障害	血液の循環障害		
10	循環器障害	血液凝固と綿溶系		
11	循環器障害	血液の閉塞＝血栓症、 塞栓症、梗塞		
12	炎症	5大兆候。経過と治癒過程。 急性炎症と慢性炎症。		
13	腫瘍	腫瘍の定義と役割。 原因と発生のメカニズム。腫瘍の種類など		
14	奇形	先天異常。原因。分類		
15	組織票本	組織票本の作成法		
16	テスト	筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物薬理学		平野	■ 2年 前期	
到達目標	代表的な薬物の体内動態と作用機序、臨床応用および副作用について学び、動物の疾病の診断や治療にどのように用いられるかを理解する。			2単位 32時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	薬理学総論	薬理学の基礎		
3	薬理学総論	薬理学の基礎		
4	薬理学総論	薬理学の基礎		
5	薬理学総論	薬理学の基礎		
6	薬理学総論	薬理学の基礎		
7	テスト	筆記テスト		
8	返却・解説	テスト解説		
9	薬剤	神経系に作用する薬		
10	薬剤	抗炎症薬		
11	薬剤	循環器に作用する薬		
12	薬剤	呼吸器に作用する薬		
13	薬剤	泌尿器に作用する薬		
14	薬剤	ホルモン薬		
15	テスト	筆記テスト		
16	返却解説	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物薬理学		平野	■ 2年 後期	
到達目標	代表的な薬物の体内動態と作用機序、臨床応用および副作用について学び、動物の疾病の診断や治療にどのように用いられるかを理解する。			2単位 32時数 実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	投与方法	投薬法、投薬量計算、薬物動態、半減期、代表的な治療薬とその作用、副作用、薬物間相互作用、耐性、中毒、薬剤管理		
3	投与方法	投薬法、投薬量計算、薬物動態、半減期、代表的な治療薬とその作用、副作用、薬物間相互作用、耐性、中毒、薬剤管理		
4	投与計算	投薬法、投薬量計算、薬物動態、半減期、代表的な治療薬とその作用、副作用、薬物間相互作用、耐性、中毒、薬剤管理		
5	薬物動態	投薬法、投薬量計算、薬物動態、半減期、代表的な治療薬とその作用、副作用、薬物間相互作用、耐性、中毒、薬剤管理		
6	半減期	投薬法、投薬量計算、薬物動態、半減期、代表的な治療薬とその作用、副作用、薬物間相互作用、耐性、中毒、薬剤管理		
7	テスト	筆記テスト		
8	返却・解説	テスト解説		
9	中毒	投薬法、投薬量計算、薬物動態、半減期、代表的な治療薬とその作用、副作用、薬物間相互作用、耐性、中毒、薬剤管理		
10	耐性	投薬法、投薬量計算、薬物動態、半減期、代表的な治療薬とその作用、副作用、薬物間相互作用、耐性、中毒、薬剤管理		
11	相互作用	投薬法、投薬量計算、薬物動態、半減期、代表的な治療薬とその作用、副作用、薬物間相互作用、耐性、中毒、薬剤管理		
12	薬剤管理	投薬法、投薬量計算、薬物動態、半減期、代表的な治療薬とその作用、副作用、薬物間相互作用、耐性、中毒、薬剤管理		
13	作用	投薬法、投薬量計算、薬物動態、半減期、代表的な治療薬とその作用、副作用、薬物間相互作用、耐性、中毒、薬剤管理		
14	作用	投薬法、投薬量計算、薬物動態、半減期、代表的な治療薬とその作用、副作用、薬物間相互作用、耐性、中毒、薬剤管理		
15	テスト	筆記テスト		
16	返却解説	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物医療関連法規		月時	■ 2年 後期	
到達目標	動物や獣医療に関連する様々な法規について学び、社会における動物看護の役割を理解する。			2単位 32時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	動物関連法規	法とは何か 法の概念		
3	法令の種類	法令の種類		
4	獣医師法	法律の概念、条項		
5	獣医療法	法律の概念、条項		
6	ペットフード安全法	法律の概念、条項		
7	テスト	筆記テスト		
8	返却解説	テスト解説		
9	身体障害者補助犬法	法律の概念、条項		
10	狂犬病予防法	法律の概念、条項		
11	感染症法	法律の概念、条項		
12	家畜伝染病予防法	法律の概念、条項		
13	鳥獣保護管理法	法律の概念、条項		
14	その他	その他の法令		
15	テスト	筆記テスト		
16	返却解説 総まとめ	テスト解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：動物感染症学		月時	■ 1年 前期
到達目標	微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎を修得する。感染防御に関わる免疫学の基礎についても学ぶ。		2単位 32時数 実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業概要／学習範囲	
2	感染症の成立	感染症の定義。成立するための3要素	
3	感染と発症 感染の経路	潜伏期、不顕性感染、日和見感染など	
4	感染経路の遮断 宿主の感受性	経口感染、経皮感染、創傷感染、飛沫感染	
5	微生物	微生物の定義	
6	細菌	構造、分類、増殖、培養、治療	
7	中間テスト	筆記テスト	
8	真菌	構造と形態、検査法、治療、予防	
9	ウイルス	一般性状、構造、分類、培養、増殖、変異、治療	
10	寄生虫	内部寄生虫	
11	寄生虫	外部寄生虫	
12	感染症	狂犬病、ジステンパー、アデノウイルスなど	
13	免疫とアレルギー	免疫、アレルギー	
14	衛生管理	滅菌と消毒	
15	テスト	筆記テスト	
16	返却・解説	テスト解説	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：動物感染症学		月時	■ 1年 後期
到達目標	微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎を修得する。感染防御に関わる免疫学の基礎についても学ぶ。		2単位 32時数
			実務経験 獣医師
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明/注意	
2	微生物	微生物について	
3	微生物	微生物について	
4	感染症	感染が成立するための3要素	
5	感染症予防	感染経路遮断法	
6	感染症予防	感染防御 免疫	
7	テスト	筆記テスト	
8	試験解説	テスト解説	
9	感染症予防	感染防御 免疫	
10	滅菌法と消毒	消毒と滅菌の定義・目的・ 方法・注意点	
11	滅菌法と消毒	消毒と滅菌の定義・目的・ 方法・注意点	
12	滅菌法と消毒	消毒と滅菌の定義・目的・ 方法・注意点	
13	滅菌法と消毒	小動物の滅菌法と消毒法	
14	滅菌法と消毒	外部からの病原微生物の侵入・ 持ち込み防止	
15	テスト	筆記テスト	
16	試験解説	テスト解説	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス	授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：動物外科看護学実習	松尾・永倉	■ 2年 前期
到達目標	手術準備や術中・術後管理、麻酔準備や麻酔監視、手術の補助、救急救命など、動物外科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。	
	2単位 32時数 実務経験 有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準
		実技・筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)
1	導入授業	授業概要、学習範囲
2	外科診療時の補助	手術準備(動物・手術器具)、術中管理、術後管理、抜糸、包帯法、麻酔準備、麻酔監視、手術助手、創傷管理、歯科処置、救急救命
3	手術準備	繁殖周期・交配適期手術準備(動物・手術器具)、術中管理、術後管理、抜糸、包帯法、麻酔準備、麻酔監視、手術助手、創傷管理、歯
4	手術準備	スミア検査・妊婦診断手術準備(動物・手術器具)、術中管理、術後管理、抜糸、包帯法、麻酔準備、麻酔監視、手術助手、創傷管理、歯
5	手術室管理 消毒	分娩の介助・帝王切開手術準備(動物・手術器具)、術中管理、術後管理、抜糸、包帯法、麻酔準備、麻酔監視、手術助手、創傷管理、歯
6	術者の準備	手術準備(動物・手術器具)、術中管理、術後管理、抜糸、包帯法、麻酔準備、麻酔監視、手術助手、創傷管理、歯科処置、救急救命
7	実技テスト	テスト
8	筆記テスト	テスト
9	手術器具	手術準備(動物・手術器具)、術中管理、術後管理、抜糸、包帯法、麻酔準備、麻酔監視、手術助手、創傷管理、歯科処置、救急救命
10	危険物管理	手術準備(動物・手術器具)、術中管理、術後管理、抜糸、包帯法、麻酔準備、麻酔監視、手術助手、創傷管理、歯科処置、救急救命
11	動物管理と看護	手術準備(動物・手術器具)、術中管理、術後管理、抜糸、包帯法、麻酔準備、麻酔監視、手術助手、創傷管理、歯科処置、救急救命
12	術中の補助	手術準備(動物・手術器具)、術中管理、術後管理、抜糸、包帯法、麻酔準備、麻酔監視、手術助手、創傷管理、歯科処置、救急救命
13	麻酔	手術準備(動物・手術器具)、術中管理、術後管理、抜糸、包帯法、麻酔準備、麻酔監視、手術助手、創傷管理、歯科処置、救急救命
14	術後の管理	手術準備(動物・手術器具)、術中管理、術後管理、抜糸、包帯法、麻酔準備、麻酔監視、手術助手、創傷管理、歯科処置、救急救命
15	実技テスト	テスト
16	筆記テスト	テスト

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：動物内科看護学実習		谷川・日高	■ 1年 前期
到達目標	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。		4単位 64時数
			実務経験 リマールとしてシヨップ勤務歴1
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	実技・筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	学習内容説明／学習のポイント 試験範囲	
2	グルーミング	実習開始前に担当犬の健康チェック	
3	グルーミング	同上	
4	グルーミング	同上	
5	グルーミング	同上	
6	グルーミング	同上	
7	グルーミング	同上	
8	中間テスト	犬の扱い方を確認	
9	グルーミング	担当犬の健康チェック	
10	グルーミング	担当犬の健康チェック	
11	グルーミング	同上	
12	グルーミング	同上	
13	グルーミング	同上	
14	グルーミング	同上	
15	グルーミング	同上	
16	テスト	2人で1頭仕上げる 道具の使い方、犬の扱い方を確認 仕上がりの綺麗さ	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物内科看護学実習		谷川	■ 1年 後期	
到達目標	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。			4単位 64時数
				実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		実技・筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業			
2	グルーミング	犬の健康チェック/グルーミング		
3	グルーミング	同上		
4	グルーミング	同上		
5	グルーミング	同上		
6	グルーミング	同上		
7	グルーミング	同上		
8	中間テスト	犬の扱い方を確認		
9	グルーミング	犬の健康チェック/グルーミング		
10	グルーミング	同上		
11	グルーミング	同上		
12	グルーミング	同上		
13	グルーミング	同上		
14	グルーミング	同上		
15	グルーミング	同上		
16	テスト	2人で1頭仕上げる 道具の使い方、犬の扱い方を確認 仕上がり の綺麗さ		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：動物福祉論		谷川	■ 1年 前期
到達目標	生命倫理の考え方及び動物愛護・動物福祉について学ぶ。		2単位 32時数
			実務経験 リマールとしてシヨップ勤務歴
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	生命倫理の概念	生命倫理の考え方について理解する	
2	動物福祉の概念	動物福祉の考え方について理解する	
3	動物福祉の概念	「5つの自由」(飢え・渇きからの自由、痛み・負傷・病気からの自由、不快からの自由、本来の行動がとれる自由、恐怖・抑圧からの自由)について	
4	動物福祉の概念	世界と日本における近代及び現代の動物愛護運動について理解	
5	動物福祉の概念	「動物の権利」、「動物福祉」思想や課題について理解する	
6	動物福祉の概念	動物福祉の生理学的指標及び行動的指標による評価法について	
7	動物福祉の概念	安楽死の考え方について理解する	
8	愛玩動物の福祉	愛玩動物の適正飼養と福祉上の問題について理解する	
9	愛玩動物の福祉	国内外の動物保護活動の現状と課題について理解する	
10	愛玩動物の福祉	飼養放棄や殺処分問題、対策について理解する	
11	愛玩動物の福祉	動物のみだりな殺傷・虐待(積極的な虐待とネグレクト)の現	
12	産業動物の福祉	産業動物における福祉上の問題について理解する	
13	産業動物の福祉	産業動物の福祉を向上させるための具体的方法について理解する	
14	実験動物の福祉	3R(Replacement(代替)、Reduction(減)、Refinement(改善))の概念と具体的方法について理解する	
15	展示動物の福祉	展示動物における福祉上の問題について理解する	
16	期末テスト	動物取扱業などの復習。	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：実験動物学		待鳥	■ 2年 後期	
到達目標	実験動物の歴史や品種、飼育管理法、動物実験との関わりについて学ぶ。			1単位 16時数
				実務経験 犬の訓練施設勤務歴有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	実験動物	実験動物の種類、飼育管理法、遺伝的コントロール、微生物学的コントロール、環境コントロール		
3	種類	実験動物の種類、飼育管理法、遺伝的コントロール、微生物学的コントロール、環境コントロール		
4	遺伝的コントロール	実験動物の種類、飼育管理法、遺伝的コントロール、微生物学的コントロール、環境コントロール		
5	微生物学的コントロール	実験動物の種類、飼育管理法、遺伝的コントロール、微生物学的コントロール、環境コントロール		
6	環境コントロール	実験動物の種類、飼育管理法、遺伝的コントロール、微生物学的コントロール、環境コントロール		
7	実験動物の福祉	実験動物の種類、飼育管理法、遺伝的コントロール、微生物学的コントロール、環境コントロール		
8	テスト	テスト		
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：野生動物学		待鳥	■ 2年 後期
到達目標	日本の野生動物の種類と保全、動物園等の展示動物について学ぶ。		1単位 16時数 実務経験 犬の訓練施設勤務歴有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲	
2	野生動物の定義	野生動物の種類、外来生物、展示動物、鳥獣害、保全、絶滅危惧種、レッドリスト、動物園の役割	
3	野生動物の定義	野生動物の種類、外来生物、展示動物、鳥獣害、保全、絶滅危惧種、レッドリスト、動物園の役割	
4	種類と生息分布	野生動物の種類、外来生物、展示動物、鳥獣害、保全、絶滅危惧種、レッドリスト、動物園の役割	
5	種類と生息分布	野生動物の種類、外来生物、展示動物、鳥獣害、保全、絶滅危惧種、レッドリスト、動物園の役割	
6	種類と生息分布	野生動物の種類、外来生物、展示動物、鳥獣害、保全、絶滅危惧種、レッドリスト、動物園の役割	
7	種類と生息分布	野生動物の種類、外来生物、展示動物、鳥獣害、保全、絶滅危惧種、レッドリスト、動物園の役割	
8	テスト	テスト	
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物臨床検査学		永倉・松尾	■ 1年 後期	
到達目標	様々な臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。			2単位 32時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要／学習範囲		
2	輸液療法	器具・つなぎ方・流量の計算		
3	血液検査	血液の成分とその役割 採血について・抗凝固剤		
4	血液検査	一般検査・検査方法		
5	血液検査	白血球の分類・特徴		
6	血液検査	血液の染色・顕微鏡操作 生化学検査・検査方法		
7	実技テスト	実技テスト		
8	筆記テスト	筆記テスト		
9	糞便検査	検査の意義・ベンの特徴 内部寄生虫について		
10	糞便検査	検査の意義・ベンの特徴 内部寄生虫について		
11	糞便検査	内部寄生虫の虫卵・原虫 検査方法		
12	糞便検査	再度検査と復習		
13	骨疾患の検査	骨格標本・膝蓋骨の触診 膝の靭帯の検査		
14	骨疾患の検査	股関節の検査・神経検査		
15	実技テスト	実技テスト		
16	筆記テスト	筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：産業動物学		待鳥	■ 2年 前期	
到達目標	産業動物の歴史や品種、飼養管理法、および畜産業など社会との関わりについて学ぶ。			2単位 32時数
				実務経験 犬の訓練施設勤務歴有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	愛玩動物飼養管理士の必要性	2級の復習		
3	家畜	広井辰太郎・新渡部夫人たちの動物愛護法		
4	産業動物として用いられる動物種	家庭動物・展示動物・実験動物・産業動物・野生動物		
5	産業動物として用いられる動物種	動物愛護・愛護運動・家畜伝染予防法・検疫法		
6	産業動物として用いられる動物種	と畜法・医療法・感染症法		
7	産業動物として用いられる動物種	化製場に関する法律・廃棄物法		
8	中間テスト			
9	体の仕組み	法的責任		
10	体の仕組み	・刑法・民法		
11	体の仕組み	自然環境保全・特定外来生物法・絶滅の恐れがある野生動物法		
12	体の仕組み	・動物の行動学（犬猫）		
13	体の仕組み	人畜共通感染症・エボラ出血熱・ペスト・マールブルグ症		
14	体の仕組み	結核・ラッサ熱・腎症候性出血熱・猫ひっかき病		
15	体の仕組み	トキソプラズマ・エキノコックス		
16	テスト	筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名： 伴侶動物学		谷川	■ 1年 前期
到達目標	動物に関わる法律、歴史を学習し、現場で飼い主に適切な飼養管理や義務などを説明できるアドバイザーになる		2単位 32時数
			実務経験 トリマーとしてショップ勤務歴有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	業界別の重要な心構え	
2	管理士とは何か 役割	仕事内容（管理士）や 必要性	
3	愛玩動物飼養管理士の社会活動	仕事内容（管理士）や 必要性	
4	動物愛護論 日本人の動物観	愛護とは何か、先進国の 昔と今。思想による違い。	
5	近代的動物愛護週間の始まりと人物	愛護とは何か、先進国の 昔と今。思想による違い。	
6	動物の権利と動物権運動	今までの世界の動き。 日本との違い。	
7	中間テスト	協会と基本理念の復習。	
8	人と動物の関係学	歴史を振り返りつつ、現代 の関係と問題点。	
9	人を支える動物たち。救助犬、介助犬、盲導犬等	使役犬の種類と法律。	
10	動物が人に与える影響（子供と大人）	子供の教育と発達。	
11	動物関連法令 動物と法律の関係	法律の歴史と思想について。	
12	動物の愛護及び管理に関する法律	実験動物等に関する法律。	
13	動物の愛護及び管理に関する法律	実験動物等に関する法律。	
14	動物の飼育管理及び保管・動物に関わる関連法令	第1種・第2種 取扱業について。	
15	野生動物に関わる関連法令	特定動物など。	
16	期末テスト	動物取扱業などの復習。	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名： 伴侶動物学		谷川	■ 1年 後期
到達目標	動物に関わる法律、歴史を学習し、現場で飼い主に適切な飼養管理や義務などを説明できるアドバイザーになる		2単位 32時数
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	講義	学科名：総合ビジネス学科	筆記試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	動物を取扱う上での注意点など	
2	動物の体の仕組みと動き	種類によつての特性と管理方法	
3	動物の体の仕組みと動き	種類によつての特性と管理方法	
4	動物の飼育管理	種類によつての特性と管理方法	
5	動物との正しい関わり方	種類によつての特性と管理方法	
6	動物の健康増進と疾病予防	種類によつての特性と管理方法	
7	テスト		
8	環境衛生と飼養衛生	動物種による環境設定、 公衆衛生について	
9	動物の飼養に伴う公衆衛生・社会生活上の問題	動物種による環境設定、 公衆衛生について	
10	犬の気持ちを理解する 犬の健康管理	犬の学習理論とライフサイクル	
11	猫の飼養管理	猫の学習理論とライフサイクル	
12	猫の気持ちを理解する 猫の健康管理	猫の学習理論とライフサイクル	
13	その他哺乳類の飼養管理	哺乳類の種類などや病気	
14	鳥類の飼養管理	鳥類の種類などや病気	
15	爬虫類の飼養管理	爬虫類の種類などや病気	
16	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物看護総合実習		動物病院	■ 2年 後期	
到達目標	実際の動物診療施設で診療業務に参加し、これまでに学んだ学習内容を統合する。診療施設の概要や機能、獣医師との連携、飼い主とのコミュニケーション、愛玩動物看護師としての役割や責任について理解し、実務能			8単位 128時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		研修評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	インターンシップ			
2	インターンシップ			
3	インターンシップ			
4	インターンシップ			
5	インターンシップ			
6	インターンシップ			
7	インターンシップ			
8	インターンシップ			
9	インターンシップ			
10	インターンシップ			
11	インターンシップ			
12	インターンシップ			
13	インターンシップ			
14	インターンシップ			
15	インターンシップ			
16	インターンシップ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：動物看護総合実習		動物病院	■ 2年 後期	
到達目標	実際の動物診療施設で診療業務に参加し、これまでに学んだ学習内容を統合する。診療施設の概要や機能、獣医師との連携、飼い主とのコミュニケーション、愛玩動物看護師としての役割や責任について理解し、実務能			8単位 128時数
				実務経験 獣医師
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		研修評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	インターンシップ			
2	インターンシップ			
3	インターンシップ			
4	インターンシップ			
5	インターンシップ			
6	インターンシップ			
7	インターンシップ			
8	インターンシップ			
9	インターンシップ			
10	インターンシップ			
11	インターンシップ			
12	インターンシップ			
13	インターンシップ			
14	インターンシップ			
15	インターンシップ			
16	インターンシップ			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：企業研修I		持田	■ 1年 後期
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う		6単位 96時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修		
2	企業研修		
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	企業研修		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	企業研修	企業評価振り返り	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：企業研修I		持田	■ 2年 前期
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う		6単位 96時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修		
2	企業研修		
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	企業研修		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	企業研修	企業評価振り返り	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：企業研修II		持田	■ 1年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う		6単位 96時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：企業研修II		持田	■ 2年 前期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、企業の求める人材となるため、実践を行う		6単位 96時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修			
2	企業研修			
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	企業研修	企業評価振り返り		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名： グルーミングベーシックA		吉満	■ 1年 前期	
到達目標	時間を意識させ、一つ一つの作業の内容を理解する キャバリアサイズの小型犬までは2人で1頭時間内に仕上げられるようにする。		4単位 64時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業 グルーミングの概要 道具の使い方/注意事項			
2	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	2人で一頭 刃物系(バリカン・ハサミ)以外		
3	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	2人で一頭 刃物系(バリカン・ハサミ)以外		
4	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	2人で一頭 刃物系(バリカン・ハサミ)以外		
5	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	2人で一頭 できる学生からバリカン使用		
6	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	2人で一頭 できる学生からバリカン使用		
7	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	2人で一頭 できる学生からバリカン使用		
8	グルーミング中間テスト 筆記試験	確認テスト 道具の使い方・犬の扱い方		
9	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	慣れた学生は一人一頭 シザーテスト合格後足回りカット		
10	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる		
11	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる		
12	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる		
13	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる		
14	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる		
15	グルーミング 様々な犬種を扱う(チワワ、ダックス等)	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる		
16	グルーミング 実技試験	一人一頭の学生は検定に向けて 時間・仕上がりを意識させる		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名： グルーミングベーシックB		吉満	■ 1年 前期	
到達目標	グルーミング基礎を覚える 個々の体型や状態を把握できるだけの洞察力を付ける		4単位 64時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業			
2	グルーミング (2人で1頭)			
3	グルーミング (2人で1頭)	バリカン作業		
4	グルーミング (2人で1頭)			
5	グルーミング (2人で1頭)	シザーを使って足回り 作業のできる学生は1人1頭		
6	グルーミング (2人で1頭)			
7	テスト	2人で1頭仕上げる 道具の使い方、犬の扱い方を確認		
8	グルーミング (2人で1頭)			
9				
10	授業時間内にグルーミング終了			
11	授業時間内にグルーミング終了			
12	授業時間内にグルーミング終了			
13	授業時間内にグルーミング終了			
14	ベーシック検定合格者 トリミング犬種の丸刈り (2人1頭)	授業時間内にグルーミング終了		
15	テスト	2人で1頭仕上げる (90分) 仕上がりの綺麗さ確認		
16	授業時間内にグルーミング終了			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名： グルーミングベーシックC		吉満	■ 1年 前期	
到達目標	グルーミング基礎を覚える トリマーベーシック検定取得に向けた基礎訓練 道具の扱い方を覚える		4単位 64時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	グルーミング	グルーミング犬種のグルーミングを2人で1頭終わるところまで		
3	グルーミング	同上		
4	グルーミング	同上 パリカン作業 シザーリング合格次第足回りカット		
5	グルーミング	同上		
6	グルーミング	同上 作業のできる学生は1人1頭		
7	グルーミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	グルーミング	授業時間内にグルーミング終了		
10	グルーミング	授業時間内にグルーミング終了		
11	グルーミング	同上		
12	グルーミング	同上		
13	グルーミング	同上		
14	グルーミング	同上 検定合格者は2人で1頭丸り		
15	グルーミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：トリミングベーシックA		吉満	■ 1年 後期	
到達目標	小型犬の丸刈り ベーシック検定を合格していない学生はグルーミング 2ミリの丸刈りができるようになる 顔の形を理解させる		8単位 128時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業			
2	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	足先バリカンをする		
3	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	足先バリカン		
4	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	足先バリカン		
5	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	顔の形を入れてあげて、形に 沿って揃える（半分ずつ）		
6	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	顔カットまで		
7	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	顔カット		
8	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	顔カット		
9	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる		
10	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる		
11	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる		
12	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる		
13	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる		
14	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる		
15	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬	慣れた学生から1人1頭 顔を一人で仕上げさせる		
16	2人1頭丸刈り（ベーシック検定練習含む） 小型犬／実技試験	個別での進み具合を確認 実技試験 仕上がりチェック		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：トリミングベーシックB		吉満	■ 1年 後期	
到達目標	グルーミング検定合格関係なく体のカット、顔カットのたまかな流れを理解する 教師の見本を見ながらたまかに形を作る カットの面を揃えられるようになる		8単位 128時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明／注意		
2	トリミング	2人で1頭時間内に体のカット を終わらせる		
3	トリミング	同上		
4	トリミング	同上 体のカットを理解した 学生から顔のカット		
5	トリミング	同上		
6	トリミング	同上		
7	トリミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	トリミング	2人で1頭時間内に仕上げる。		
10	トリミング	同上 できる学生は一人で 1頭仕上げる		
11	トリミング	同上		
12	トリミング	同上		
13	トリミング	同上		
14	トリミング	同上		
15	トリミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：トリミングスタンダードA		日高	■ 2年 前期	
到達目標	各自仕上げる（犬種問わず） 仕上げの時間5時間以内			8単位 128時数
				実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明／注意		
2	トリミング	一人でサマーカット・全身カット		
3	トリミング	同上		
4	トリミング	同上		
5	トリミング	同上		
6	トリミング	同上		
7	トリミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	トリミング	同上		
10	トリミング	同上		
11	トリミング	同上		
12	トリミング	同上		
13	トリミング	同上		
14	トリミング	同上		
15	トリミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：トリミングスタンダードB		日高	■ 2年 前期	
到達目標	各自仕上げる（犬種問わず） 仕上げの時間5時間以内			8単位 128時数
				実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	トリミング	一人でサマーカット・全身カット		
3	トリミング	同上		
4	トリミング	同上		
5	トリミング	同上		
6	トリミング	同上		
7	トリミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	トリミング	同上		
10	トリミング	同上		
11	トリミング	同上		
12	トリミング	同上		
13	トリミング	同上		
14	トリミング	同上		
15	トリミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：トリミングスタンダードC		日高	■ 2年 前期
到達目標	カットの面を揃えられるようになる 怪我をさせないバリカンの当て方		4単位 64時数
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明／注意	
2	トリミング	2人で1頭時間内に終わらせる	
3	トリミング	同上	
4	トリミング	同上	
5	トリミング	同上	
6	トリミング	同上	
7	トリミング	同上	
8	中間テスト	テスト	
9	トリミング	同上 できる学生は 一人で1頭仕上げる	
10	トリミング	同上 できる学生は 一人で1頭仕上げる	
11	トリミング	同上	
12	トリミング	同上	
13	トリミング	同上	
14	トリミング	同上	
15	トリミング	同上	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：トリミングA		日高	■ 2年 後期	
到達目標	各就職先にあったトリミング技術の向上 犬種問わず仕上げの時間3時間以内			8単位 128時数
				実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	トリミング	C級受験者.サロン内定者希望者 はシザーでカット 病院.シヨップ内定者は丸刈り		
3	トリミング	同上 デザインカット研究		
4	トリミング	同上		
5	トリミング	同上		
6	トリミング	同上		
7	トリミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	トリミング	同上		
10	トリミング	同上		
11	トリミング	同上		
12	トリミング	同上		
13	トリミング	同上		
14	トリミング	同上		
15	トリミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：トリミングB		吉満	■ 2年 後期	
到達目標	各就職先にあったトリミング技術の向上 あらゆる犬種を扱える 犬種問わず仕上げの時間3時間以内			8単位 128時数
				実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		トリミング実技試験による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	トリミング	シザーでカット		
3	トリミング	同上 デザインカット研究		
4	トリミング	同上		
5	トリミング	同上		
6	トリミング	同上		
7	トリミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	トリミング	同上		
10	トリミング	同上		
11	トリミング	同上		
12	トリミング	同上		
13	トリミング	同上		
14	トリミング	同上		
15	トリミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：トリミングC		谷川	■ 2年 後期	
到達目標	各就職先にあったトリミング技術の向上 個々の必要なレベルに合わせてスキルアップ		4単位 64時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	トリミング	丸刈り		
3	トリミング	同上		
4	トリミング	同上		
5	トリミング	同上		
6	トリミング	同上		
7	トリミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	トリミング	同上		
10	トリミング	同上		
11	トリミング	同上		
12	トリミング	同上		
13	トリミング	同上		
14	トリミング	同上		
15	トリミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：猫学		日高	■ 2年 前期	
到達目標	猫を理解する		2単位 32時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	猫について	歴史・進化		
3	猫について	現代史		
4	体の仕組み	聴覚・嗅覚		
5	行動	行動		
6	猫種	種類別特徴		
7	猫種	種類別特徴		
8	中間テスト	筆記テスト		
9	猫種	種類別特徴		
10	猫種	種類別特徴		
11	猫種	表現コミュニケーション		
12	猫の病気	病気 外科		
13	猫の病気	病気 内科		
14	猫の扱い方	ボディランゲージ		
15	猫の扱い方	扱い方		
16	テスト	筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：猫学		日高	■ 2年 後期	
到達目標	猫を理解する		2単位 32時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記テスト	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	猫について	歴史・進化		
3	猫について	現代史		
4	体の仕組み	聴覚・嗅覚		
5	行動	行動		
6	猫種	種類別特徴		
7	猫種	種類別特徴		
8	中間テスト	筆記テスト		
9	猫種	種類別特徴		
10	猫種	種類別特徴		
11	猫種	表現コミュニケーション		
12	猫の病気	病気 外科		
13	猫の病気	病気 内科		
14	猫の扱い方	ボディランゲージ		
15	猫の扱い方	扱い方		
16	テスト	筆記テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：犬種学		谷川	■ 1年 前期
到達目標	各犬種を理解することで特徴性格、習性をつかみ 犬の扱いに関して対応方法を学習する		2単位 32時数
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	JKCについて	
2	犬の起源・進化 家畜化 人気犬種の昔と今	歴史からの犬猫の違い	
3	第一グループ ブリアードまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
4	第一グループ マレンマシープダッグまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
5	第一グループ シェルティまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
6	第二グループ ボクサーまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
7	第二グループ 土佐まで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
8	中間テスト	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
9	第3グループ概要	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
10	第3グループ ボーダーテリアまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
11	第3グループ ジャックラッセルまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
12	第3グループ ノーフォークテリアまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
13	第3グループ ヨーキーまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
14	第4グループ ダックスフンドまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
15	第5グループ バセンジーまで	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	
16	期末テスト	犬の昔の仕事内容。 関する特性と注意点。	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：犬種学		谷川	■ 1年 後期
到達目標	各犬種を理解することで特徴・性格をつかみ 犬の扱いをしやすくすること		2単位 32時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明/注意	
2	第5グループ	パセンジーまで	
3	第5グループ	キースホンドまで	
4	第5グループ	四国犬まで	
5	第6グループ	ブラッドハウンドまで	
6	第7グループ	E・ポインターまで	
7	第7グループ	I・セターまで	
8	中間テスト	テスト	
9	第7グループ	ポインターまで	
10	第8グループ	ガリコート・レトリバーまで	
11	第8グループ	I・ウォータースパニエルまで	
12	第9グループ	ブリュッセルグリフォンまで	
13	第9グループ	F・ブルドッグまで	
14	第9グループ	チベタンテリアまで	
15	第10グループ	全て	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ドッグトレーニング基礎		間	■1年 前期	
到達目標	トレーニング基礎を覚える 基礎訓練		4単位 64時数	
			実務経験 動物病院・犬の訓練施設勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記・実技テスト	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	道具の名前・使い方	犬への接し方・注意点		
3	道具の名前・使い方	コマンドの使い方		
4	道具の名前・使い方	動き方・注意点		
5	リードの使い方	コマンド練習		
6	リーダーウォーク	まっすぐ歩く		
7	リーダーウォーク	方向転換		
8	テスト	テスト		
9	基本動作	座れ・伏せ・ 待てリーダーウォーク		
10	基本動作	座れ・伏せ・ 待てリーダーウォーク		
11	基本動作	座れ・伏せ・ 待てリーダーウォーク		
12	基本動作	ハウス・リーダーウォーク 待て～来い		
13	基本動作	座れ～来い リーダーウォーク		
14	テスト内容での練習			
15	テスト	座れ～リーダーウォーク		
16	ドッグコントロール	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：ドッグトレーニング 牝ディエス		間	■ 1年 後期
到達目標	犬それぞれの性格を理解し、コントロールしている		4単位 64時数 実務経験 動物病院・犬の訓練施設勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記・実技テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業		
2	コミュニケーションをとる	犬に声をかけたり動かし性格を見る	
3	コミュニケーションをとる	犬の性格カルテを作成	
4	リードや体を使い誘導する	リードの使い方	
5	リードや体を使い誘導する	リードの使い方	
6	基本動作を誘導する	基本動作を誘導する	
7	「褒める」を動作に加える	声を出す 動く	
8	中間テスト	コースを回る	
9	リード・声・動作でのコントロール	決められた動作を確認	
10	リード・声・動作でのコントロール	決められた動作を確認	
11	リード・声・動作でのコントロール	同上	
12	リード・声・動作でのコントロール	同上	
13	声・動作のみのコントロール	同上	
14	声・動作のみのコントロール	2人一組でお互いの動きを確認	
15	テスト練習	歩行訓練	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：カーミングシグナル		間	■ 1年 前期	
到達目標	カーミングシグナルの種類と内容を理解する 犬の観察眼		2単位 32時数	
			実務経験 動物病院・犬の訓練施設勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記テスト	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明／注意		
2	カーミングシグナル	シグナルについて 重要性		
3	カーミングシグナル	シグナルの種類と内容		
4	カーミングシグナル	シグナルの種類と内容		
5	カーミングシグナル	シグナルの種類と内容		
6	カーミングシグナル	シグナル27種類暗記		
7	テスト	筆記テスト		
8	返却・解説	実践的なシグナルを見る		
9	ストレス行動	ストレスとシグナルの関係性を学ぶ		
10	ストレスとシグナルの関係	ストレスとシグナルの関係性を学ぶ		
11	ストレス要因	ストレス要因15種類覚える		
12	ストレス行動	ストレス要因15種類覚える		
13	ストレス行動	ストレス要因15種類覚える		
14	シグナルの応用	エスカレーション12段階覚える		
15	テスト	筆記テスト		
16	返却・解説	特に覚えておく事が必要なポイントを中心に解説		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：ドッグヘルスケア		持田	■ 1年 前期
到達目標	ワクチン・寄生虫を中心に飼い主にアドバイスできる知識の習得		2単位 32時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	ワクチンの目的	日常管理・コアワクチン・ノンコアワクチン	
2	狂犬病とズーノーシス	狂犬病とズーノーシス	
3	フィラリア	サイクルと予防	
4	皮膚の構造・状態	皮膚の構造・状態	
5	皮膚病・アレルギー	皮膚病・アレルギーの種類	
6	テスト	テスト	
7	薬用シャンプー	薬用シャンプー	
8	耳の病気・足先の異常	耳の病気の原因・注意点を知る	
9	耳の病気・足先の異常	耳の病気の原因・注意点を知る	
10	目・鼻の病気	病気の原因・注意点を知る	
11	歯の病気	病気の原因とケア方法を知る	
12	発情期・生殖器の病気	発情サイクルと病気の種類を知る	
13	トリミング後のお返しの注意点	トラブルに発展しない対処法を知る	
14	テスト	テスト	
15	応急処置	応急処置	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：トリミングスタンダードD		吉満	■ 2年 前期	
到達目標	カットの面を揃えられるようになる 怪我をさせないバリカンの当て方			4単位 64時数
				実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明／注意		
2	トリミング	2人で1頭時間内に終わらせる		
3	トリミング	同上		
4	トリミング	同上		
5	トリミング	同上		
6	トリミング	同上		
7	トリミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	トリミング	同上 できる学生は一人で1頭仕上げる		
10	トリミング	同上 できる学生は一人で1頭仕上げる		
11	トリミング	同上		
12	トリミング	同上		
13	トリミング	同上		
14	トリミング	同上		
15	トリミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：トリミングD		谷川	■ 2年 後期	
到達目標	各就職先にあったトリミング技術の向上 個々の必要なレベルに合わせてスキルアップ		4単位 64時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	トリミング実技試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明／注意		
2	トリミング	丸刈り		
3	トリミング	同上		
4	トリミング	同上		
5	トリミング	同上		
6	トリミング	同上		
7	トリミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	トリミング	同上		
10	トリミング	同上		
11	トリミング	同上		
12	トリミング	同上		
13	トリミング	同上		
14	トリミング	同上		
15	トリミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：ドッグトレーニングベーシック		間	■1年 後期
到達目標	基本動作を理解している 犬それぞれの性格を理解し、コントロールしている		4単位 64時数
			実務経験 動物病院・犬の訓練施設勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	実技試験による評価 筆記試験
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業概要／注意事項	
2	コミュニケーションをとる	犬に声をかけたり動かし性格を見る	
3	コミュニケーションをとる	犬の性格カルテを作成	
4	リードや体を使い誘導する	リードの使い方	
5	リードや体を使い誘導する	リードの使い方	
6	基本動作を誘導する	基本動作を誘導する	
7	「褒める」を動作に加える	声を出す 動く	
8	中間テスト	コースを回る	
9	リード・声・動作でのコントロール	決められた動作を確認	
10	リード・声・動作でのコントロール	決められた動作を確認	
11	リード・声・動作でのコントロール	同上	
12	リード・声・動作でのコントロール	同上	
13	声・動作のみのコントロール	同上	
14	声・動作のみのコントロール	2人一組でお互いの動きを確認	
15	テスト練習	歩行訓練	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：ドッグスポーツベーシック		間	■ 1年 後期
到達目標	ドッグスポーツの種類と内容を理解 スポーツドッグの体作り		4単位 64時数
			実務経験 動物病院・犬の訓練施設勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	"実技試験による評価 筆記試験"
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	郊外授業に関して注意事項/授業概要	
2	ドッグスポーツについて	ドッグスポーツの種類&ルール説明	
3	ドッグスポーツ体験	ディスク・アジリティー	
4	ディスクドッグの基本	スローイング	
5	ディスクドッグの基本	スローイング	
6	ディスクドッグの基本	スローイング	
7	アジリティーの基本	コース内コントロール	
8	中間テスト	ドッグスポーツの種類・ルール内容	
9	アジリティ	シーソー・Aトンネル	
10	アジリティ	シーソー・Aトンネル	
11	アジリティ	ハードルの誘導・スラローム	
12	ディスク (スローイング)	バックハンド	
13	ディスク (スローイング)	サイドアーム	
14	ディスク (スローイング)	サイドアーム	
15	テスト練習	ディスク：スローイング アジリティ：ハードル	
16	テスト	テスト	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ドッグスポーツ		間	■ 2年 前期	
到達目標	ルールを理解 犬の体づくりの基本		4単位 64時数	
			実務経験 動物病院・犬の訓練施設勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	実技試験による評価 筆記試験	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明/注意		
2	犬の体づくり	マッサージの有効性 マッサージ ケア 背筋		
3	犬の体づくり	マッサージの有効性 マッサージ ケア 背筋		
4	犬の体づくり	マッサージケア フットケア		
5	犬の体づくり	マッサージケア フットケア		
6	犬の体づくり	マッサージケア ストレッチ ウォーミングアップ		
7	犬の体づくり	マッサージケア ストレッチ ウォーミングアップ		
8	犬の体づくり	マッサージケア ストレッチ ウォーミングアップ		
9	ルールの理解	モチベーションコントロール		
10	ルールの理解	モチベーションコントロール		
11	ルールの理解	モチベーションコントロール		
12	ルールの理解	モチベーションコントロール		
13	ルールの理解	モチベーションコントロール		
14	ルールの理解	モチベーションコントロール		
15	ルールの理解	モチベーションコントロール		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ドッグスポーツ		間	■ 2年 後期	
到達目標	ルールを理解 犬の体づくりの基本		4単位 64時数	
			実務経験 動物病院・犬の訓練施設勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	実技試験による評価 筆記試験	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	アジリティ	ハードル・トンネル		
2	アジリティ	ハードル・トンネル		
3	アジリティ	ハードル・トンネル		
4	アジリティ	ハードル・トンネル		
5	アジリティ	ハードル・トンネル		
6	アジリティ	ハードル・トンネル		
7	アジリティ	ハードル・トンネル		
8	アジリティ	ハードル・トンネル		
9	アジリティ	ハードル・トンネル		
10	アジリティ	ハードル・トンネル		
11	犬の体づくり	ドッグスポーツ栄養学		
12	犬の体づくり	ドッグスポーツ栄養学		
13	犬の体づくり	ドッグスポーツ栄養学		
14	アジリティ	ハードル・トンネル		
15	アジリティ	ハードル・トンネル		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ドッグトレーニング		間	■ 2年 前期	
到達目標	犬の問題行動の意味を考え、理解する 問題行動への対処法を理解し、行動する		4単位 64時数	
			実務経験 動物病院・犬の訓練施設勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	実技試験による評価 筆記試験	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	基本トレーニング	1年時の見直し		
3	基本トレーニング	1年時の見直し		
4	犬の観察	性格・行動を見る		
5	犬の観察	性格・行動を見る		
6	犬の観察	行動の問題点を探す		
7	犬の観察	行動の問題点を探す		
8	犬の観察	コミュニケーションをとる		
9	犬の観察	コミュニケーションをとる		
10	レポート作成	観察したことをまとめる		
11	レポート作成	観察したことをまとめる		
12	レポート作成	観察したことをまとめる		
13	レポート作成	観察したことをまとめる		
14	技術テスト	テスト		
15	技術テスト	テスト		
16	トレーニング	テスト復習		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ドッグトレーニング		間	■ 2年 後期	
到達目標	犬の問題行動の意味を考え、理解する 問題行動への対処法を理解し、行動する		4単位 64時数	
			実務経験 動物病院・犬の訓練施設勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	実技試験による評価 筆記試験	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	トレーニング	スケジュール発表		
2	トレーニング	歩行訓練		
3	トレーニング	歩行訓練		
4	トレーニング	歩行訓練		
5	トレーニング	歩行訓練		
6	トレーニング	歩行訓練		
7	トレーニング	歩行訓練		
8	トレーニング	中間発表		
9	トレーニング	問題行動トレーニング 初めての犬を見る		
10	トレーニング	問題行動トレーニング 初めての犬を見る		
11	トレーニング	問題行動トレーニング 初めての犬を見る		
12	トレーニング	問題行動トレーニング 初めての犬を見る		
13	トレーニング	問題行動トレーニング 初めての犬を見る		
14	技術テスト	テスト		
15	技術テスト	テスト		
16	トレーニング	テスト復習		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ビヘイビアルセラピスト		待鳥	■ 2年 前期	
到達目標	犬に合わせてコントロールする			4単位 64時数
				実務経験 犬の訓練施設勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	実技・筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	しつけアドバイス	犬の特徴 しつけの必要性		
3	しつけアドバイス	成長過程での問題行動		
4	しつけアドバイス	上記の原因・しつけ方		
5	しつけアドバイス	犬での歩行（一般犬）		
6	しつけアドバイス	歩行・リードコントロール		
7	しつけアドバイス	歩行・リードコントロール		
8	中間テスト			
9	しつけアドバイス	歩行・リードコントロール		
10	しつけアドバイス	歩行・リードコントロール		
11	しつけアドバイス	歩行・ストップ・待て・おいで		
12	しつけアドバイス	歩行・ストップ・待て・おいで		
13	しつけアドバイス	号令・指差し指導		
14	しつけアドバイス	号令・指差し指導		
15	しつけアドバイス	飼い主さんとの質疑応答		
16	テスト	実践		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ビヘイビアルセラピスト		待鳥	■ 2年 後期	
到達目標	犬に合わせてコントロールする		4単位 64時数	
			実務経験 犬の訓練施設勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	実技・筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業概要、学習範囲		
2	しつけアドバイス	歩行・ペーパーテスト		
3	しつけアドバイス	歩行・出入口での待て、おいで		
4	しつけアドバイス	リーダーウォーク		
5	しつけアドバイス	リーダーウォークでの指差し指導		
6	しつけアドバイス	リーダーウォークでの指差し指導		
7	しつけアドバイス	リーダーウォークでの指差し指導		
8	中間テスト	テスト		
9	しつけアドバイス	リーダーウォークでの指差し指導		
10	しつけアドバイス	出入口待て、おいで・階段上り下り		
11	しつけアドバイス	出入口待て、おいで・階段上り下り		
12	しつけアドバイス	出入口待て、おいで・階段上り下り		
13	しつけアドバイス	飼い主さんの質問に答えて指導		
14	しつけアドバイス	飼い主さんの質問に答えて指導		
15	しつけアドバイス	飼い主さんの質問に答えて指導		
16	テスト	実践テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：ペット美容概論		吉満	■ 1年 前期
到達目標	トリマーとしての基礎知識を学ぶ 写真を見ながらイメージを持つ 道具の名称と使い方、トリミング用語をマスターさせる 各犬種のスタンダードスタイルを覚える		2単位 32時数
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	テスト・演習内容
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	導入授業	授業の説明／注意	
2	トリミング道具の名称	取り扱い方法、消毒法、 トリミング用語	
3	スリッカーの使い方	注意点や持ち方 ウィッグ使用	
4	爪切り、耳掃除、血管や耳の構造について	実習で行っていることを覚えているか	
5	骨格について	耳・尾・背・目 四肢の犬種によつての違い	
6	足回りの作り方 ラムクリップ	足先バリカン 丸刈り（毛の流れ確認）・注意点確認	
7	中間テスト	テスト	
8	リボン作り	りぼんつけの練習も	
9	シザーリングテスト	ハサミのテスト	
10	トリミングとグルーミング	ラインの名称・被毛の性質	
11	スタンダードスタイル	シュナウザー・コッカーカット	
12	ペットクリップ	マルチーズ・シーズーの サマーカット	
13	ペットクリップ	ポメラニアンのカット・ ヨーキーのサマーカット	
14	スタンダードスタイル	ブードルのラムクリップ サマーマイアミ	
15	テスト	テスト	
16	スタンダードスタイル	スタンダードクリップのライン mm数	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ドッグデッサン		持田	■ 1年 前期	
到達目標	犬のデッサンをすることで、カットの仕上がりのイメージを掴む。		2単位 32時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記テスト	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	デッサン基礎	デッサン		
2	デッサン基礎	デッサン		
3	デッサン基礎	デッサン		
4	デッサン基礎	デッサン		
5	デッサン基礎	デッサン		
6	デッサン基礎	デッサン		
7	デッサン基礎	デッサン		
8	オリジナルカット考案	デッサン		
9	オリジナルカット考案	デッサン		
10	オリジナルカット考案	デッサン		
11	オリジナルカット考案	デッサン		
12	オリジナルカット考案	デッサン		
13	オリジナルカット考案	デッサン		
14	オリジナルカット考案	デッサン		
15	オリジナルカット考案	デッサン		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：キャットグルーミング		日高	■ 2年 後期	
到達目標	怪我をしない、させない 猫のグルーミングの楽しさを教える 猫の気持ちを表情・動作で理解できるようになる		4単位 64時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
	授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	筆記テスト
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業	授業の説明／注意		
2	グルーミング	デモンストレーション ケージからの出し方・注意点・怪我をしない方法		
3	グルーミング	時間をかけないグルーミング (2人で1頭)		
4	グルーミング	同上		
5	グルーミング	同上		
6	グルーミング	同上		
7	グルーミング	同上		
8	中間テスト	テスト		
9	グルーミング	同上		
10	グルーミング	同上		
11	グルーミング	同上		
12	グルーミング	同上		
13	グルーミング	同上		
14	グルーミング	同上		
15	グルーミング	同上		
16	テスト	テスト		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：企業研修Ⅲ		吉満	■ 2年 前期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。		8単位 128時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修 説明・指導	説明・指導		
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備		
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	評価	企業評価		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：企業研修Ⅲ		間	■ 2年 後期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。		8単位 128時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準		企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修 説明・指導	説明・指導		
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備		
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	評価	企業評価		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：企業研修Ⅳ		間	■ 2年 前期	
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。		15単位 240時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準	企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	企業研修 説明・指導	説明・指導		
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備		
3	企業研修			
4	企業研修			
5	企業研修			
6	企業研修			
7	企業研修			
8	企業研修			
9	企業研修			
10	企業研修			
11	企業研修			
12	企業研修			
13	企業研修			
14	企業研修			
15	企業研修			
16	評価	企業評価		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：企業研修Ⅳ		吉満	■ 2年 後期
到達目標	学校で学んだ知識や技術を、企業の現場で体験し企業の人に実践の知識・技術を学ぶ。		15単位 240時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価に基づき学校の教員が成績評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	企業研修 説明・指導	説明・指導	
2	企業研修 説明・指導	必要書類準備	
3	企業研修		
4	企業研修		
5	企業研修		
6	企業研修		
7	企業研修		
8	企業研修		
9	企業研修		
10	企業研修		
11	企業研修		
12	企業研修		
13	企業研修		
14	企業研修		
15	企業研修		
16	評価	企業評価	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：HR		吉満	■ 2年 前期	
到達目標	学級活動 個人面談		2単位 32時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準	出席状況
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
2	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
3	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
4	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
5	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
6	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
7	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
8	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
9	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
10	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
11	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
12	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
13	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
14	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
15	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		
16	学級活動 個人面談など	学生状況の確認		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：HR		吉満	■ 2年 後期	
到達目標	学級活動 個人面談		2単位 32時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	講義		成績評価の方法・基準	出席状況
回	授業内容 (評価ポイント)		課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
2	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
3	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
4	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
5	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
6	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
7	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
8	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
9	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
10	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
11	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
12	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
13	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
14	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
15	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	
16	学級活動 個人面談など		学生状況の確認	

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：スキルアップⅠ		吉満	■ 1年 前期	
到達目標	様々なスキルを磨く		2単位 32時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		出席状況
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	スキルアップ	課題		
2	スキルアップ	課題		
3	スキルアップ	課題		
4	スキルアップ	課題		
5	スキルアップ	課題		
6	スキルアップ	課題		
7	スキルアップ	課題		
8	スキルアップ	課題		
9	スキルアップ	課題		
10	スキルアップ	課題		
11	スキルアップ	課題		
12	スキルアップ	課題		
13	スキルアップ	課題		
14	オンライン留学プログラム	AICオンライン留学 ペット分野		
15	スキルアップ	課題		
16	スキルアップ	課題		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：キャリアアップⅠ		吉満	■ 1年 後期	
到達目標	様々なスキルを磨く、1年次の履修状況を確認し、補う		2単位 32時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準		出席状況
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)		備考
1	スキルアップ	課題		
2	スキルアップ	課題		
3	スキルアップ	課題		
4	スキルアップ	課題		
5	スキルアップ	課題		
6	スキルアップ	課題		
7	スキルアップ	課題		
8	スキルアップ	課題		
9	スキルアップ	課題		
10	スキルアップ	課題		
11	スキルアップ	課題		
12	スキルアップ	課題		
13	スキルアップ	課題		
14	スキルアップ	課題		
15	スキルアップ	課題		
16	スキルアップ	課題		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：スキルアップII		吉満	■ 2年 前期	
到達目標	様々なスキルを磨く		2単位 32時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	出席状況	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	スキルアップ	課題		
2	スキルアップ	課題		
3	スキルアップ	課題		
4	スキルアップ	課題		
5	スキルアップ	課題		
6	スキルアップ	課題		
7	スキルアップ	課題		
8	スキルアップ	課題		
9	スキルアップ	課題		
10	スキルアップ	課題		
11	スキルアップ	課題		
12	スキルアップ	課題		
13	スキルアップ	課題		
14	スキルアップ	課題		
15	スキルアップ	課題		
16	スキルアップ	課題		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：特別補講		吉満	■ 2年 後期	
到達目標	様々なスキルを磨く		2単位 32時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	講義	成績評価の方法・基準	出席状況	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	特別補講	課題		
2	特別補講	課題		
3	特別補講	課題		
4	特別補講	課題		
5	特別補講	課題		
6	特別補講	課題		
7	特別補講	課題		
8	特別補講	課題		
9	特別補講	課題		
10	特別補講	課題		
11	特別補講	課題		
12	特別補講	課題		
13	特別補講	課題		
14	特別補講	課題		
15	特別補講	課題		
16	特別補講	課題		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：キャリアガイダンスⅠ		江川 雅美	■ 1年 前期	
到達目標	・自分発見（ワークを通して自分と向き合うことで気づきを促し「自分発見」に）			2単位 32時数
	・企業リサーチ ・PR動画作成の準備			実務経験 心理カウンセラー/人材育成勤務歴有
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	導入授業 (授業の進め方、成績のつけ方など説明)	授業の内容を理解し、就職に向けた取り組み を理解する		
2	就職までの流れ 自己理解1(ビヘイビアタイプ、エゴグラム)	自己理解とはどのようなことかを知る 素直に受け止める力を身につける		
3	自己理解2(願望の発見、自分はどんな人?)	自己理解 今まで考えてこなかったことを実際に具体化する		
4	自己理解3(欲望チェック)	自分の欲望がどのくらい存在しているか確認 無い人は欲を出すことの必要性を知る		
5	自己理解4(他信)	周りから見た自分を知る 素直に前向きに受け止める力を養う		
6	自己イメージの確立1 (現在のライフスタイル、理想の自分、こころの地図)	今の自分を客観的に見て理想とのかけ離れが無いが自己分析 理想を明確にし、目標を設定する		
7	自己イメージの確立2 (価値のリレーション)	価値とは何かを理解する		
8	アピールポイント (振り返って自分についてまとめる)	表現力の強化		
9	自分の方向性・優先順位と企業の選び方 企業リサーチとは、リサーチの仕方・ポイント	基本的な流れを理解し、行動する		
10	挨拶、礼儀、マナーなど①	対人からの見え方、受ける印象を理解する		
11	挨拶、礼儀、マナーなど②	心地よい挨拶、印象に残るなど社会人スキルと言われる ことは何かを理解する		
12	希望企業の選定(5社くらいに絞る)			
13	PR動画撮影に向けて① (自己PR、好きな教科、趣味・特技など作ってみる)			
14	PR動画撮影に向けて② (PR動画の構成を考える(内容や作品など))			
15	PR動画撮影に向けて③ (構成に合わせてスピーチ内容を練り直し)			
16				

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：キャリアガイダンスⅡ		江川 雅美	■ 1年 後期	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・PR動画を作成する ・業界EXPOの為に準備 ・就職試験、面接、オンライン面接の対策 		2単位 32時数	
			実務経験 心理カウンセラー/人材育成勤務歴有	
授業の方法	演習		成績評価の方法・基準 筆記試験による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	PR動画用の自己PR修正、作品準備			
2	PR動画撮影①			
3	PR動画撮影②			
4	業界EXPO対策① (マナー、話し方、聞き方など)			
5	業界EXPO対策② (企業に質問したいことなどを考える)			
6	就職試験(筆記)対策① (過去問など)			
7	就職試験(筆記)対策② (過去問など)			
8	集中授業 (補強が必要と思われる分野をする)			
9	面接対策① (対策シート作成)			
10	面接対策② (対策シート練り直し)			
11	オンライン面接対策① (オンライン面接時の注意点など)			
12	オンライン面接対策② (オンライン面接の体験)			
13	希望企業リサーチ (企業に質問したいことなどを考える)			
14	希望企業リサーチ (企業に質問したいことなどを考える)			
15	希望企業リサーチ (企業に質問したいことなどを考える)			
16				

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科
教科名：ワーキング・スタディ		吉満	■1年 前期
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う		6単位 96時数 実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考
1	学校指定の会社での実務		
2	学校指定の会社での実務		
3	学校指定の会社での実務		
4	学校指定の会社での実務		
5	学校指定の会社での実務		
6	学校指定の会社での実務		
7	学校指定の会社での実務		
8	学校指定の会社での実務		
9	学校指定の会社での実務		
10	学校指定の会社での実務		
11	学校指定の会社での実務		
12	学校指定の会社での実務		
13	学校指定の会社での実務		
14	学校指定の会社での実務		
15	学校指定の会社での実務		
16	学校指定の会社での実務		

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ワーキング・スタディ		吉満	■ 1年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う		6単位 96時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	学校指定の会社での実務			
2	学校指定の会社での実務			
3	学校指定の会社での実務			
4	学校指定の会社での実務			
5	学校指定の会社での実務			
6	学校指定の会社での実務			
7	学校指定の会社での実務			
8	学校指定の会社での実務			
9	学校指定の会社での実務			
10	学校指定の会社での実務			
11	学校指定の会社での実務			
12	学校指定の会社での実務			
13	学校指定の会社での実務			
14	学校指定の会社での実務			
15	学校指定の会社での実務			
16	学校指定の会社での実務			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ワーキング・スタディ		吉満	■ 2年 前期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う		6単位 96時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	学校指定の会社での実務			
2	学校指定の会社での実務			
3	学校指定の会社での実務			
4	学校指定の会社での実務			
5	学校指定の会社での実務			
6	学校指定の会社での実務			
7	学校指定の会社での実務			
8	学校指定の会社での実務			
9	学校指定の会社での実務			
10	学校指定の会社での実務			
11	学校指定の会社での実務			
12	学校指定の会社での実務			
13	学校指定の会社での実務			
14	学校指定の会社での実務			
15	学校指定の会社での実務			
16	学校指定の会社での実務			

学校名：専門学校九州スクール・オブ・ビジネス		授業担当	学科名：ペットビジネス学科	
教科名：ワーキング・スタディ		吉満	■ 2年 後期	
到達目標	授業内で学んだ知識・技術を生かし、業界の求める人材となるため、学校指定の会社にて実践を行う		6単位 96時数	
			実務経験 トリマーとしてシヨップ勤務歴有	
授業の方法	演習	成績評価の方法・基準	企業による評価	
回	授業内容 (評価ポイント)	課題内容 (授業時間内での設定課題)	備考	
1	学校指定の会社での実務			
2	学校指定の会社での実務			
3	学校指定の会社での実務			
4	学校指定の会社での実務			
5	学校指定の会社での実務			
6	学校指定の会社での実務			
7	学校指定の会社での実務			
8	学校指定の会社での実務			
9	学校指定の会社での実務			
10	学校指定の会社での実務			
11	学校指定の会社での実務			
12	学校指定の会社での実務			
13	学校指定の会社での実務			
14	学校指定の会社での実務			
15	学校指定の会社での実務			
16	学校指定の会社での実務			